



浜水高  
**図書館だより**

ふるさと島根の文学者を知ろう

島根県出身やゆかりのある文学者として森鷗外（津和野町出身）や小泉八雲（松江市に住んでいた）の他にも有名な文学者を挙げるすることができます。

名前		出身	主な作品
森 鷗外	1862 ~ 1922	津和野町	『舞姫』『山椒大夫』『阿部一族』
永井 隆	1908 ~ 1951	松江市	『長崎の鐘』『この子を残して』
島村 抱月	1871 ~ 1918	浜田市	『抱月随筆集』『抱月文芸評論集』
中村 吉蔵	1877 ~ 1941	津和野町	『井伊大老の死』
小泉 八雲	1850 ~ 1904	（ギリシャ）	『怪談』



森鷗外と代表作

永井隆

小泉八雲

## 島村抱月について

- 1871年 現在の浜田市金城町小国に生まれる
- 1884年 浜田町裁判所書記になる
- 1891年 上京して島村文耕の養子になる
- 1894年 現在の早稲田大学を卒業
- 1898年 読売新聞社会部記者主任になる
- 1902年 オクスフォード大学とベルリン大学に留学
- 1906年 『囚はれたる文芸』を「早稲田文学」に発表  
坪内逍遙とともに文芸協会を設立
- 1914年 島村抱月が作詞した劇中歌『カチューシャの唄』が大ヒット曲となる。
- 1918年 スペイン風邪による急性肺炎で島村抱月逝去



島村抱月の生家は浜田市金城町小国の金木山の麓にあり、現在は抱月公園として市民の憩いの場になっています。



浜田の合同庁舎近くの  
栗島公園にある島村抱月の「序文」です。

(今号の「ニュースを読む」  
はお休みです)